

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：アフガニスタン

日付：2024年6月30日

報告書名：令和5年度 完了報告書 (JPF)

令和5年度 JPF 完了報告書

| | |
|--------|--|
| 事業名 | クナール県における生活困窮者に対する緊急食糧配布事業 Emergency Food Distribution Project for Vulnerable People in Kunar Province |
| 事業対象地 | アフガニスタン クナール県チャパダラ地区・マノギ地区 |
| 事業期間 | 2023年3月2日～2023年7月30日 |
| 公的資金種別 | ジャパン・プラットフォーム |
| 予算 | 43,005,413円 |
| 実施内容概要 | 紛争や経済危機、異常気象等の影響で、アフガニスタンでは食糧ニーズが高まっていた。本事業では、クナール県西部のチャパダラ地区とマノギ地区において、こうした喫緊の食糧ニーズに対応するために、国内避難民を中心に、特に脆弱な立場に置かれている寡婦世帯、栄養失調の子どももいる700世帯に対して、3カ月分の食糧を配布した。 |
| 成果の達成度 | 計画通り、チャパダラ地区の350世帯、マノギ地区の350世帯の計700世帯を対象に3か月分の食糧配布を達成することができた。 しかし、事業策定時に比べ、事業期間を通して、円安が進行してしまった。これにより、食糧キットの実質的な値上げが発生したが、自己資金を利用することで、キットの中身を減らすことなく配布をすることができた。 関係行政機関との調整や物資調達において、大きな問題は認められず、事業期間にも遅れが生じることもなかった。そうしたことから、本事業は、計画通りに達成することができたと判断できる。 |
| 学びと提言 | 物資配布後に実施したモニタリング調査にて、調査対象の66世帯のうち、14世帯から、物資の配布場所とその時間、配布量に関する問い合わせをしていたことが判明した。問い合わせを行ったいずれの世帯も、問い合わせに対する職員の説明は十分であったと回答している。しかし、こうした配布に関わる基本的な情報が誤って伝達されると、事業の進捗過程で混乱を引き起こす可能性もあることから、そうした情報の伝達には細心の注意を払う必要がある。 本事業では、為替変動の影響により、事業費の一部を自己資金にて対応することとなった。物資の購入前には、予算策定時だけでなく、その時点での物価および為替レートを参照した予算に関する十分な調整を行うことが必要である。今後の事業では、これまで以上に入念な調整を行う必要がある。 |